

ふちゅう歴史散歩 Vol.91

出土遺物を洗う



洗浄の道具

右から
はけ・筆3種類・ブ
ラシ・ピンセット・
竹ぐし



筆を使った洗浄の様子



発掘調査現場から出土した遺物

発掘調査現場から出土した土器や瓦などの遺物には泥がついているので、まず水で洗います。出土遺物の表面には模様や文字が書かれていたり、大変もろいものや泥が取れにくいものもある。遺物の状態によって、ブラシやはけ、筆などを使い分けながら一つ一つ丁寧に作業します。ブラシはゴシゴシこすると、というイメージですが、ブラシの痕が付かないように、軽く叩くように使います。細かい所に付いている泥や汚れは、竹ぐしで慎重に落とし、小さな破片はピンセットで残さず拾い集めます。強く洗い過ぎると表面がすり減ったり、傷がついたりして、作られた時代や背景などの情報が失われてしまうので、注意が必要です。

泥を落とした遺物の一部は府中市歴史民俗資料館に展示され、学びの材料として活かされています。ぜひご覧ください。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

大運動会を終えて

高校生編 その48



投稿者 (文と写真)

府中高校3年
西川直生くん

府中高校では、毎年、各学年を縦割り（縦割）で白、青、赤の3つに分け、3団対抗で大運動会を行っています。僕は今年、白団の団長を務めました。僕は人をまとめるのが苦手で、普段もしっかりしている訳ではなく、周りからも「本当に大丈夫か」と言われました。いざ応援団の練習が始まっても段取りを手際よく決めてなかったり型もそんなに上手ではなかったりして、幹部や団員のみんなには本当に迷惑を掛けました。それでも、付いて来てくれるみんなや保護者・地域の方々のおかげで、なんとか本番までやり切ることができました。当日も、僕が気付いてないところも団員のみんなが鼓舞し、盛り上げてくれた

おかげで、入場行進と総合で優勝することができました。応援団長としては演舞で賞を取れなかったのは残念でしたが、やりたいことはできたのでよかったです。

高校生活最後の大運動会（大運動会）で団長をやらせていただいて、改めて仲間の有難さ（ありがた）や自分の直すべきところに気付くことができました。良い経験になりました。

この経験（経験）を残（残）りわ（わ）ずかな高校生活（高校生活）でもちろん、さらにその先（先）まで活かして（活か）していきたいです。



平成30年11月1日(1242)号

広報ふちゅう

(毎月1日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

🌐 <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

公式SNS
facebook



府中市メール配信
サービス

